

## Ⅵ 心豊かな社会をつくる

### 1 教育の充実

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名                | 予算額       | 概要   | 部局名                                   |
|-----|----|--------------------|-----------|--|---------------------------------------|
| 211 |    | 高等教育の負担軽減          | 239,697   | 県立大学及び県内私立専修学校で修学する低所得世帯の生徒等に対し、入学料及び授業料の免除にかかる経費を支援   | 総務部<br>[総務課]                          |
| 212 |    | 公立大学法人島根県立大学運営費交付金 | 1,999,463 | 県立大学の運営に必要な経常的経費や修繕経費等のほか、地域貢献・教育重視型大学を目指す取組の経費を交付(No.139再掲)   | 総務部<br>[総務課]                          |
| 213 |    | 私立学校経営健全性確保事業      | 1,474,148 | 生徒数による配分や教育改革のほか、県内就職の促進、外国人生徒への対応など私立学校を取り巻く課題への取組に対し、運営費助成により重点的に支援(No.140再掲)  | 総務部<br>[総務課]<br>健康福祉部<br>[子ども・子育て支援課] |
| 214 |    | 困難を有する子ども・若者支援事業   | 25,533    | ひきこもりなど社会生活を営む上で困難を有する子どもや若者の自立につながる市町村の取組を支援(No.76再掲)<br>①就労体験を受け入れる事業所の開拓や関係機関との連携強化などの取組を行う市町村を支援<br>[助成率] 1/2<br>②圏域における支援拠点として、居場所の確保や社会・就労体験など社会とのつながりを回復させる取組を行う市町村を支援<br>[助成率] 1/2<br>③子ども・若者支援機関の相互理解と連携強化の促進 | 健康福祉部<br>[青少年家庭課]                     |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名         | 予算額       | 概要   | 部局名  |
|-----|----|-------------|-----------|--|--|
| 215 |    | 高等学校等就学支援事業 | 2,631,386 | <p>1 高等学校等就学支援金（国 10/10）<br/>高等学校に在籍する生徒等（年収 910 万円未満程度の世帯）に就学支援金を交付し家庭の教育費負担を軽減</p> <p>2 その他の授業料支援</p> <p>①学び直しへの支援（国 10/10）<br/>高等学校を中途退学した者が再び学び直す場合に 36 月経過後も継続して授業料を支援（最長 2 年間）</p> <p>②家計急変世帯への支援（国 1/2）<br/>保護者の失職、倒産等により家計が急変し、就学支援金受給世帯と同等の収入状況となった場合に授業料を支援</p> <p>③専攻科生への支援（国 1/2）<br/>高等学校等の専攻科に在籍する生徒（年収 380 万円未満程度）に対し授業料を支援</p> <p>3 奨学のための給付金（国 1/3）<br/>生活保護世帯・市町村民税非課税世帯（年収 270 万円未満程度）の授業料以外の教育費負担を軽減</p> | <p>総務部<br/>[総務課]<br/>教育委員会<br/>[学校企画課]</p> |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名           | 予算額     | 概要  | 部局名  |
|-----|----|---------------|---------|---|--|
| 216 |    | 悩みの相談・不登校対策事業 | 274,356 | <p>いじめ、不登校等の課題に対し、未然防止や早期発見・対応を強化(No.141 一部再掲)</p> <p>①生徒指導体制充実強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の意欲や満足感及び学級集団の状態を客観的に把握するアンケートQ Uをいじめの未然防止、早期発見等に活用</li> <li>[小中学校]</li> <li>小学校3年生～中学校3年生対象、市町村へ実施経費の1/2を助成</li> <li>・弁護士、臨床心理士等の外部人材をアドバイザーとして学校等に派遣</li> <li>・「島根県生徒指導審議会」、「島根県いじめ問題対策連絡協議会」の開催</li> </ul> <p>②悩みの相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー配置</li> <li>・子どもと親の相談員配置</li> <li>・いじめ等に関する相談窓口(来所・電話・SNS)</li> <li>・スクールソーシャルワーカー活用</li> <li>・「こころ・発達」教育相談</li> <li>・教育相談員の配置</li> </ul> <p>③不登校対策推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援センターへの支援</li> <li>不登校児童生徒に対する学校復帰や社会的自立への支援を行う教育支援センターの運営等を支援(10市町)</li> <li>・連絡調整員の活用</li> <li>中学校卒業者や高校中退者でひきこもり等が懸念される者に対する支援</li> <li>・居場所・絆のある学校づくり研修</li> </ul> | <p>教育委員会<br/>[教育指導課]<br/>総務部<br/>[総務課]</p> |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名        | 予算額    | 概要  | 部局名                                       |
|-----|----|------------|--------|---|---|
| 217 |    | 私立学校生徒確保事業 | 97,287 | <p>島根で学ぶ生徒を増やすため、私立学校が行う生徒確保のための取組を支援 (No.141 再掲)</p> <p>①高等学校等授業料減免支援<br/>         高等学校等就学支援金制度の対象者に対し、就学支援金の上乗せ支援を行い、家庭の教育費負担を軽減<br/>         [助成対象世帯]<br/>         年収約 590 万円以上 910 万円未満の世帯<br/>         [助成額 (上乗せ支援額)]<br/>         2,500 円/月・人<br/>         (国制度による支援金 9,900 円/月・人に上乗せ)</p> <p>②魅力と特色ある学校づくり推進事業<br/>         学習環境の向上など、魅力化や特色化につながる設備整備を支援</p> <p>③私立専修学校生徒確保支援事業<br/>         WEBを活用したオープンキャンパス開催や学校の紹介動画作成等の取組を支援<br/>         [助成対象者] 私立専修学校<br/>         [助成対象経費]<br/>         バス借上経費、オープンキャンパス参加旅費助成、学校説明会参加費、広報費等<br/>         [助成率] 1/2<br/>         [助成上限額]<br/>         220 万円/校<br/>         ※入学生徒数が前年と比較して増加している学校は、上限額 50 万円/校を加算 <b>【拡充】</b></p> | 総務部<br>[総務課]                              |
| 218 |    | 幼児教育総合推進事業 | 17,132 | <p>幼稚園教諭・保育士及び市町村担当者等の研修支援の充実やアドバイザー等による訪問指導により、全県的に幼児教育の質を向上 (No.109 再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育担当指導主事及び幼児教育アドバイザーによる訪問指導の実施</li> <li>・県主催研修の実施や市町村が実施する研修の支援</li> </ul>  | 健康福祉部<br>[子ども・子育て支援課]<br>教育委員会<br>[教育指導課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名                   | 予算額     | 概要  | 部局名              |
|-----|----|-----------------------|---------|---|------------------|
| 219 |    | 特色ある学校づくりを支援する少人数学級編制 | 927,016 | <p>国において小学校の学級編制の基準を令和3年度から学年進行で見直し、全学年を35人にする方針を踏まえ、以下のとおり対応 (No.111 再掲)</p> <p>①小学1・2年及び中学1年<br/>R2年度の県の見直し方針に基づき、学級編制を実施(学校の実態等を踏まえ、常勤講師又は非常勤講師を配置することも可能)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小学1年 30人学級編制</li><li>・小学2年 32人学級編制</li><li>・中学1年 35人学級編制</li></ul> <p>②小学4年～6年<br/>国制度変更を踏まえた対応として、35人学級編制を実施</p> <p>③中学2・3年<br/>R2年度の県の見直し方針に基づき、38人学級編制を実施</p> <p>④課題解決・制度改正対応のための加配<br/>児童生徒支援、教科指導方法工夫改善及び人材育成に関わる、学校の抱える課題の解決に取り組む指導体制を支援するための加配</p> <p>※上記による少人数学級編制等に伴う加配教員数 140人</p> | 教育委員会<br>[学校企画課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名                   | 予算額     | 概要   | 部局名              |
|-----|----|-----------------------|---------|--|------------------|
| 220 |    | 学びの場を支える<br>非常勤講師配置事業 | 494,093 | <p>不登校・いじめ・問題行動等の未然防止や、特別な配慮を要する児童生徒への対応等のため非常勤講師を配置</p> <p>①中1ギャップに対応するための非常勤講師配置事業（中学校クラスサポート事業）</p> <p>環境が大きく変化する中学校1年生を対象に、生活面・学習面からきめ細かい支援を行うため、必要性の高い大規模校等に非常勤講師を配置<br/>[R4予定] 29人</p> <p>②特別な支援のための非常勤講師配置事業（にこにこサポート事業）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・通常の学級にLD（学習障がい）、ADHD（注意欠陥多動性障がい）など特別な支援を要する児童が在籍し、特に対応が困難な小学校を対象に非常勤講師を配置<br/>[R4予定] 100人</li><li>・児童生徒の障がいの多様性や突発的な行動にきめ細かに対応するため、小・中学校の特別支援学級のうち多人数の学級に非常勤講師を配置<br/>[R4予定] 53人</li></ul> <p>③自学教室等での個別指導の充実に係る非常勤講師配置事業（学びいきいきサポート事業）</p> <p>自学教室等を設置して個別に指導を行う必要のある中学校に非常勤講師を配置<br/>[R4予定] 30人</p> <p>※市町村教育委員会の判断で、1人の非常勤講師が複数校兼務を行うことを可能とする。</p> | 教育委員会<br>[学校企画課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名      | 予算額     | 概要   | 部局名              |
|-----|----|----------|---------|--|------------------|
| 221 |    | 働き方改革の推進 | 450,552 | <p>教職員が子どもに向き合える時間を確保し、教育の質の向上等を図るため、地域の幅広い人材を活用しつつ、教職員の働き方改革を実施 (No.151 再掲)</p> <p>1 サポート人材の配置<br/> 学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む体制を強化するため、教員が行う事務作業や部活動指導等をサポートする人材を配置</p> <p>①スクール・サポート・スタッフ配置事業<br/> 公立小中学校の教員が行う事務作業を代わって行うサポートスタッフを配置する市町村に対し助成<br/> [負担割合] 国 1/3・県 2/3</p> <p>②県立高校業務アシスタント配置事業<br/> 県立高校の教員が行う事務作業を代わって行う会計年度任用職員を配置<br/> [負担割合] 県 10/10</p> <p>③部活動地域指導者活用支援事業<br/> 公立中学校・県立高校の部活動において、専門的な指導者がいない場合などに部活動指導員・地域指導者を活用する学校を支援<br/> [負担割合]<br/> ・部活動指導員 (単独指導・引率可)<br/> 中学校 国 1/3・県 1/3・市町村 1/3<br/> 県立高校 県 10/10<br/> ・地域指導者 (単独指導・引率不可)<br/> 中学校 県 2/3・市町村 1/3<br/> 県立高校 県 10/10</p> <p>2 校内業務改善コンサルタント養成事業 <b>【新規】</b><br/> 学校内で働き方改革のための具体的な取組を進める牽引役となる人材 (校内業務改善コンサルタント) を育成するため、専門家による講義・ワークショップや個別支援を実施<br/> [R 4 予定]<br/> 対象校 20 校程度<br/> (5 地域×小・中・高・特支)</p> <p>3 寄宿舎における外部舎監配置 <b>【拡充】</b><br/> 寄宿舎における舎監業務を教員から外部舎監に置き換え</p> | 教育委員会<br>[学校企画課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名           | 予算額     | 概要  | 部局名                         |
|-----|----|---------------|---------|---|-----------------------------|
| 222 |    | 高校生の住まい確保支援事業 | 38,467  | <p>市町村が行う地域の実情に沿った高校生の住まい確保のための取組を支援</p> <p>①みなし寄宿舎に対する運営費支援<br/>市町村が整備した公共的施設を県立高校の寄宿舎として活用する場合に、その運営に要する費用を助成<br/>[助成割合・助成額]<br/>県が算定した標準的運営経費の10/10<br/>(1施設4,500千円～7,500千円程度)</p> <p>②共同下宿に対する運営費支援<br/>【新規】<br/>市町村が古民家等の地域資源を共同下宿として活用する場合に、その運営に要する費用を助成<br/>[助成割合・助成額]<br/>県が算定した標準的運営経費の1/2<br/>(1施設上限4,000千円まで)</p> | 教育委員会<br>[学校企画課]            |
| 223 |    | 県立高校主幹教諭等の配置  | 141,198 | <p>県立高校に高大連携を推進するための主幹教諭等を配置 (No.152 再掲、No.156 一部再掲)</p> <p>①主幹教諭の配置 (県単加配)<br/>学校全体での授業改善の取組や、地域との協働に加え、県内大学等との高大連携や入試改革に適応した学力の底上げなどの取組を推進するため、教科・分掌の垣根を越えてリードできる管理的職階にある主幹教諭を全ての普通科高校に配置<br/>[R4 予定] 18人→21人</p> <p>②高大連携推進員の配置<br/>総合型・推薦型選抜による県内大学への入学を希望する生徒の進路実現を図るため、松江、出雲、石見エリアに各1名配置</p>                            | 教育委員会<br>[学校企画課]<br>[教育指導課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名                  | 予算額     | 概要  | 部局名                         |
|-----|----|----------------------|---------|---|-----------------------------|
| 224 |    | 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業 | 155,879 | 日本語指導が必要な児童生徒への支援<br>(No.153 再掲)<br>①帰国・外国人児童生徒に対し支援体制を整備する市町村を支援<br>・「特別の教育課程」による日本語指導の実施<br>・拠点校の設置等による指導体制の構築<br>②日本語指導が必要な小中学校に教員を配置<br>[R 4 予定]<br>・小学校 13 人<br>・中学校 7 人<br>③宍道高校における日本語指導体制の強化（日本語指導員増員）<br>④教職員研修の充実 | 教育委員会<br>[学校企画課]<br>[教育指導課] |
| 225 |    | 学力育成推進事業             | 124,895 | 児童生徒の基礎的な知識・技能の定着や活用力の伸長を図るため、市町村と連携し、学力の実態把握や授業の質の向上など、学力育成の取組を推進 (No.154 再掲)<br>①学力定着状況の把握<br>小学校5年生～中学校2年生の児童生徒を対象に学力調査を実施<br>②グローバル人材育成に向けた取組<br>英語によるコミュニケーションの推進<br>③外国語（英語）教育における授業改善<br>外国語指導助手の活用                  | 教育委員会<br>[教育指導課]            |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名        | 予算額     | 概要   | 部局名              |
|-----|----|------------|---------|--|------------------|
| 226 |    | 未来の創り手育成事業 | 290,468 | <p>地域を担う未来の創り手を育成するとともに、学校図書館やICT機器を活用した協調学習を推進</p> <p>[事業概要]</p> <p>①しまねの高校生育成プロジェクト<br/>「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランス良く育むために、各県立高校が主体的に取り組む教育実践を実施 【新規】</p> <p>②しまねの小中学生育成プロジェクト<br/>小中学校の段階から算数・数学や理科への興味関心を高めるための取組を実施 【新規】</p> <p>③理数教育の充実に向けた取組<br/>・しまね数リンピックの開催<br/>・科学の甲子園（県予選）の開催<br/>・小学校プログラミング教育推進事業</p> <p>④学校図書館活用教育研究事業<br/>児童生徒の言語能力、情報活用能力を育成するため、小中6校をモデル校に指定し研究を実践</p> <p>⑤県立高校図書館活用教育推進事業<br/>12 学級未満の高等学校に学校司書（会計年度任用職員）を配置</p> <p>⑥司書教諭養成事業<br/>学校図書館の経営や指導について専門的な知識を持つ司書教諭を養成</p> <p>⑦教育みえる化基盤事業<br/>認知・非認知、教科横断それぞれの教育施策と効果をみえる化できるシステムを構築</p> <p>⑧ICT活用教育推進事業<br/>生徒一人一台端末環境に対応するための環境を整備</p> <p>⑨COREハイスクール・ネットワーク構想<br/>中山間・離島の小規模高等学校の教育環境改善のためのネットワークを構築</p> | 教育委員会<br>[教育指導課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名           | 予算額     | 概要   | 部局名                         |
|-----|----|---------------|---------|--|-----------------------------|
| 227 |    | 教育魅力化人づくり推進事業 | 346,136 | <p>学校と地域が協働して取り組む「教育の魅力化」を支援 (No.156 再掲)</p> <p>①学校と地域が一体となって子どもたちを育む協働体制（高校魅力化コンソーシアム）の運営を支援</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・協働体制に係る運営マネージャーの配置を支援</li><li>・協働体制の運営に係る経費を支援</li></ul> <p>②地域資源を活用した特色ある教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校と地域の協働による探究学習の取組を支援</li><li>・県外生徒募集の取組を支援</li><li>・大学や企業等と連携した先駆的な取組を支援</li></ul> <p>③探究学習に携わる人材の育成、確保</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域と学校をつなぐ魅力化コーディネーターや主幹教諭の養成・育成を目的とした研修会等を実施</li><li>・外部人材活用を支援するデータベースを構築</li></ul> <p>④ふるさと教育の強化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「ふるさと教育」を推進する小中学校の活動を支援</li></ul> <p>⑤教育魅力化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「教育の魅力化」の成果を図る仕組みを構築、実施</li></ul> | 教育委員会<br>[教育指導課]<br>[社会教育課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名         | 予算額     | 概要  | 部局名                                      |
|-----|----|-------------|---------|---|--|
| 228 |    | 子ども読書活動推進事業 | 177,150 | <p>学校図書館の充実と活性化による図書館を活用した教育を推進するとともに、家庭や地域における子ども読書活動を推進（No.112、155 一部再掲）</p> <p>①小中学校等<br/>小中学校の学校図書館を拠点に児童生徒一人一人に寄り添った学びの支援を行うため、「学びのサポーター」または「学校司書」を配置する市町村を支援<br/>[助成率]<br/>・学びのサポーター<br/>市 1/2・町村 2/3<br/>・学校司書<br/>市町村 1/3</p> <p>②特別支援学校<br/>・全校に学校司書を配置<br/>・学校司書の研修、図書の整備を実施</p> <p>③県立図書館<br/>・学校司書・図書ボランティアの研修<br/>・子ども向け図書の充実</p> <p>④読み聞かせや親子読書の普及<br/>・しまね子ども読書フェスティバル等の実施<br/>・読み聞かせの記録手帳の作成・配布により家族による読み聞かせを推進</p> | 教育委員会<br>[教育指導課]<br>[特別支援教育課]<br>[社会教育課] |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名               | 予算額     | 概要  | 部局名                                    |
|-----|----|-------------------|---------|---|--|
| 229 |    | インクルーシブ教育システム構築事業 | 118,065 | <p>全ての学びの場で特別支援教育を充実させることで、障がいのある子どもの自立と社会参加を促進するとともに、地域を支える人材を育成 (No.110、150 再掲)</p> <p>①発達障がいの可能性のある子どもへの支援事業<br/>特別支援学校の教員などの専門性を活用し、小中学校等への相談・支援を強化</p> <p>②高等学校特別支援教育充実事業<br/>・県立高校において、障がいにより学習や生活に困難さがある生徒が適切な指導を受けられるよう、巡回指導を行う教員を拠点校に配置し、通級指導を充実 【拡充】<br/>・合理的配慮アドバイザーを県教育委員会に配置</p> <p>③切れ目ない支援体制整備事業<br/>関係機関と連携し、個別の教育支援計画の作成などによる引継ぎ体制を充実</p> <p>④特別支援学校機能向上事業<br/>安全で安心な医療的ケア実施に向けた学校看護師の配置等の体制を整備 【拡充】</p> <p>⑤特別支援学校と地域の連携強化事業 【新規】<br/>地域活動やスポーツ文化活動を通じて、教育活動を地域に広げる取組を実施</p> <p>(注) インクルーシブ教育システム：障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組み</p> | 教育委員会<br>[総務課]<br>[学校企画課]<br>[特別支援教育課] |
| 230 |    | 障がい者就業支援事業        | 145,655 | <p>特別支援学校高等部卒業者等を特別支援学校等の会計年度任用職員として雇用し、職業能力や職業意識の向上を図り数年以内の就労を支援</p> <p>[特別支援学校] 全 12 校<br/>[教育事務所] 出雲<br/>[その他]<br/>教育庁総務課、県立図書館、埋蔵文化財調査センター</p>  | 教育委員会<br>[総務課]<br>[特別支援教育課]            |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名               | 予算額    | 概要  | 部局名                |
|-----|----|-------------------|--------|---|--------------------|
| 231 |    | 特別支援学校職業教育・就業支援事業 | 12,798 | 特別支援学校高等部において、生徒の希望や適性に応じた進路先の確保や就職後の定着、技能向上に向けた取組を推進<br>(No.86、157 再掲)<br>①進路指導の充実<br>特別支援学校に非常勤講師を配置し、進路指導に必要な時間を確保することで、在校生の職場体験受入先の開拓や卒業生のアフターケアなどを実施<br>[実施校]<br>6校(松江、出雲、浜田、石見、益田、隠岐)<br>②技能の向上<br>合同学習や学習成果の発表を通して、生徒の意欲や職業スキルの向上を促進 | 教育委員会<br>[特別支援教育課] |
| 232 |    | 食育推進事業            | 2,753  | 食育を通じて次代を担う子どもの望ましい食習慣の形成を推進<br>①食の学習ノート活用事業<br>副教材「食の学習ノート」(小学生版)、「食育教材」(中高生版)の作成<br>②栄養教諭を対象とした研修   | 教育委員会<br>[保健体育課]   |
| 233 |    | 社会教育士確保・養成事業      | 8,444  | 島根大学等県内高等教育機関と連携・協働し、県内における人づくり・地域づくりを推進していく人材(社会教育士)の育成と社会教育主事資格取得者の計画的養成により、社会教育を振興する人的基盤を確保 (No.158 再掲)  | 教育委員会<br>[社会教育課]   |

(単位：千円)

| No. | 区分 | 事業名                                   | 予算額                          | 概要   | 部局名              |
|-----|----|---------------------------------------|------------------------------|--|------------------|
| 234 |    | ふるさと人づくり<br>推進事業                      | 13,700                       | <p>島根の未来を担う次世代の子どもたちが、地域にある資源を活かして主体的に地域でのつながりをつくっていくふるさと活動や、公民館を核とした社会教育による人づくりの機能強化に取り組む市町村を支援 (No.159 再掲)</p> <p>①つながりづくり「ふるさと活動」実践事業<br/>[助成率] 1/2<br/>[助成上限額] 50万円</p> <p>②公民館等を核とした人づくり機能強化事業<br/>[助成率] 1/2<br/>[助成上限額] 50万円</p> | 教育委員会<br>[社会教育課] |
| 235 |    | 結集！しまねの子<br>育て協働プロジェ<br>クト事業          | 67,066                       | <p>市町村が実施する学校支援、放課後子ども教室、地域未来塾による学習支援、家庭教育支援等の経費を助成 (No.160 再掲)<br/>[負担割合] 国 1/3・県 1/3・市町村 1/3</p>   | 教育委員会<br>[社会教育課] |
| 236 |    | 高等学校校舎等整<br>備事業                       | 187,493<br>[うち補正]<br>187,493 | <p>生徒・教職員の安全確保及び実習環境の充実のため、老朽化が顕著な高校の実習施設を整備<br/>[対象校]<br/>・矢上高校 堆肥舎<br/>・隠岐水産高校 艇庫</p>  | 教育委員会<br>[教育施設課] |
| 237 |    | 教育財産維持管理<br>事業                        | 250,000                      | <p>学校施設の省エネルギー化実現のため、県立学校における普通教室・特別教室等の照明器具のLED化を推進</p>   | 教育委員会<br>[教育施設課] |
| 238 |    | 社会教育施設にお<br>ける障がい者スポ<br>ーツ用具等整備事<br>業 | 50,403<br>[うち補正]<br>50,403   | <p>特別支援学校の児童生徒等を含む、障がい者のスポーツを通じた社会参加等を進めるため、社会教育施設に障がい者スポーツの用具等を整備</p>   | 教育委員会<br>[社会教育課] |